



写真の関連記事は、「Activity2 ヤマト運輸(株)の羽田クロノゲートの見学(インターフェース支援プログラム・企業実務見学)」をご覧ください。

社会文化フォーラム、企業実務見学などの見学会を一部再開

新型コロナウイルス感染拡大防止のため自粛・延期していた見学会を、11月の第一週に一部再開しました。参加人数は決して多くはありませんでしたが、これまで外出や人に会う機会が少なかった留学生にとっては、大切なコミュニケーション、そして貴重な体験の場となりました。

Activity 1 首都圏外郭放水路および本所防災館の見学(社会文化フォーラム)

日本は地震や自然災害が多いため、社員寮入居留学生には防災を学び、体験する機会を毎年企画しています。今年度も、11月2日(月)午前にも本所防災館(東京都墨田区)で防災体験を実施、社員寮入居留学生13名が参加しました。防災映像を観たあと、2グループに分かれ、VR地震体験、AEDを使った応急措置、煙の中の避難、都市型水害で起こる浸水して水圧がかかっている地下の非常ドアや自動車のドアの開放体験を行いました。体験を終えた留学生からは、「非常時の避難経路について勉強になった」「水圧の重さを体感できた」「自助・共助の大切さを知った」といった感想が寄せられました。同日午後には、首都圏外郭放水路(埼玉県春日部市)を見学しました。地下20mにある調圧水槽は、柱と空間の巨大さから“地下神殿”とも言われており、実際に地下に降りた留学生からは感嘆の声が上がりました。また、「防災施設への認識を深めた」「首都圏排水全体の説明も楽しかった」などの感想も寄せられ、貴重な体験ができた満足した様子でした。



【参加留学生(敬称略):13名】

- 侯 如意 [中国・学習院大学・日野自動車(株)・グランドハイツ寮]
- 邱 吉 [中国・関西大学・(株)資生堂・ドミニウム大阪]
- 周 榆淞 [中国・関西大学・(株)資生堂・ドミニウム大阪]
- 施 宇曦 [中国・東京工業大学・(株)ニチレイ・DR雪ヶ谷独身寮]
- 文 榕鏢 [中国・東京農工大学・(株)帝人・(株)帝人日野寮]
- NGUYEN AN DUC [ベトナム・名古屋大学・大成建設(株)・名古屋ドミトリー八事]
- 王 シン [中国・名古屋大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス]
- 王 文娟 [中国・名古屋大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス]
- 徐 卓凡 [中国・名古屋大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス]
- 楊 森 [中国・法政大学・三井物産(株)・新葛西寮]
- 張 瀟洒 [中国・明治学院大学・(株)みずほ銀行・目白寮]
- 莫 鈞胎 [中国・早稲田大学・武田薬品工業(株)・目白ヒルズ]
- 韓 雨時 [中国・早稲田大学・(株)東急・宮崎台慎独寮]

Activity 2 ヤマト運輸(株)の羽田クロノゲートの見学(インターフェース支援プログラム・企業実務見学)

11月6日(金)、インターフェース支援プログラム・企業実務見学として、宅急便で有名なヤマトグループ・羽田クロノゲートの見学が行われ、社員寮入居留学生5名が参加しました。羽田クロノゲートは、羽田空港をはじめとした陸・海・空すべての輸送に適した立地を生かし、「スピード輸送ネットワーク」と高度な「付加価値機能」を一体化した日本最大級の物流ターミナルとして2013年に完成しました。留学生たちはヤマトグループの歴史や物流のしくみなどの説明を受けたあと、最先端の仕分け機器(クロスベルトソータ等)を見学、大量の荷物が実際に目の前で高速で仕分けられていく様子に驚きの声を上げていました。また、物流拠点であることを生かし、家電の修理や全国の病院で使用される医療機

器の洗浄・配送などのメンテナンス作業をクロノゲート内で行うことでこれまでにない付加価値の高い物流サービスについて映像を通して体感しました。留学生からは「ヤマト運輸は宅急便専門の企業だと思っていたが、業務の幅広さを知ることができ、企業認識を深めることができた」「自分も就職活動の時にヤマトにエントリーして挑戦しようと思った」「現代の生活スタイルに合わせてさまざまな付加価値のあるサービスを開発する熱意を感じた」「羽田クロノゲートはただの物流施設ではなく、地域の人々との「共生」を目指すための施設を設けていることに驚いた」などの感想が寄せられました。

【参加留学生(敬称略):5名】

- 施 宇曦 [中国・東京工業大学・(株)ニチレイ・DR雪ヶ谷独身寮]
- 曲 金碩 [中国・名古屋大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス]
- 楊 森 [中国・法政大学・三井物産(株)・新葛西寮]
- 張 瀟洒 [中国・明治学院大学・(株)みずほ銀行・目白寮]
- 安 庸汎 [韓国・横浜市立大学・トヨタ自動車(株)・ビブレ仲六郷]



Activity 3 日本企業と留学生が出会う(インターフェース支援プログラム・企業フォーラム)

12月18日(金)、矢崎総業㈱の企業フォーラムがWeb会議サービスで開催され、日本企業への就職に関心の高い3名の留学生が参加しました。留学生たちは、矢崎総業㈱の担当者による自動車部品業界や矢崎グループの概要、地域・社会貢献への取り組みなどについてのプレゼンテーションを真剣な面持ちで聞き、その後、留学生と担当者との間で活発な質疑応答が行われました。



[参加留学生(敬称略):3名]

- 周 榆淞 [中国・関西大学・株資生堂・ドミニウム大阪]
- NGUYEN CONG KHANG [ベトナム・名古屋工業大学
(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス(OB)]
- 楊 森 [中国・法政大学・三井物産㈱・新葛西寮]

Activity 4 社員寮留学生OBが経済同友会の幹事会で外国人留学生への支援を呼びかける

10月16日(金)、公益社団法人経済同友会の幹事会が開催され、社員寮入居留学生のOBであるシング・アンジャン・プラタブ氏が感謝の挨拶を行いました。同氏は、インド出身で2014年に来日後、2015年7月から㈱日立製作所六ツ川寮に入寮し、2017年3月に慶應義塾大学大学院修士課程を卒業、同年4月に日立ジョンソンコントロールズ空調㈱に入社、現在、制御設計部に勤務、空調機器の設計者として日米印を中心に活躍中です。同氏は、自身の社員寮生活や体験を通して、「低額の寮費で勉強に専念でき、寮に住む日本人社員と友達になり、日本語の練習にも役立つなど素晴らしい体験ができた」と社員寮への留学生受入れの必要性を訴え、経済同友会の幹事会出席者に対して、企業の社員寮提供や寄附金などの外国人留学生への支援を強く呼びかけました。

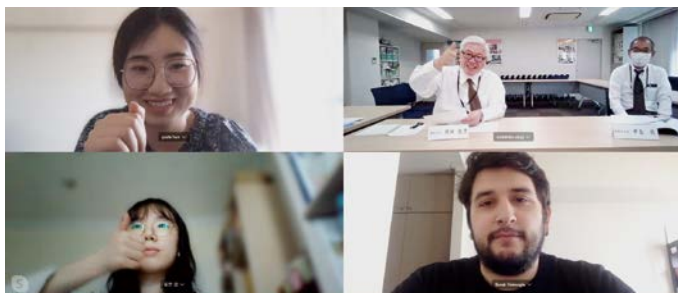


シング・アンジャン・プラタブ氏

上記内容は経済同友会の会報誌「経済同友」(No.833 November2020 P-22)に掲載されました。

Activity 5 上期生活セミナーをWeb会議サービスで開催

例年、社員寮入居留学生への生活セミナーは協会会議室で開催していましたが、本年はコロナ禍の感染拡大防止のため、Web会議サービスを活用し、6月に3回開催しました。留学生の参加数は、6月5日(金)午前の部が5名、同日午後の部が3名、6月9日(火)が3名となりました。



Activity 6 下期生活セミナーをWeb会議サービスで開催

12月17日(木)、首都圏の社員寮入居留学生5名に対して、Web会議サービスを活用した生活セミナーを開催しました。また、12月18日(金)、名古屋地区の留学生4名に対して、Web会議サービスを活用した生活セミナーを開催しました。



Activity 7 内閣府公益認定等委員会事務局の立入り検査が行われる

12月15日(火)、内閣府公益認定等委員会事務局の担当官2名による、法令に基づく立入り検査が行われました。本検査は、3年ごとに定期的に行われるもので、公益財団法人である当協会の運営・ガバナンスや公益目的事業の実施状況、財務に関する書類等の検査が行われ、滞りなく終了しました。

総務省から感謝状が贈られる

12月23日(水)、令和2年(2020年)の国勢調査への協力・支援に対して、総務省統計局から協会宛に感謝状が贈られました。



協会を訪問してくださった
社員寮入居留学生と
OB・OGのみなさん

陳 媚さん、崔 子鵬さん
劉 同さん、崔 辰曦さん

協会発行物

≫ 2020年12月
・会報
「FRIENDSHIP
NETWORK」
153号

